

石のひっじ だより

〒803-0180福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

開館時間 9:00 ~ 17:00

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

初冬の平尾台 12月9日の平尾台は、まだまだススキも見えがありました。ところどころ咲き残った晩秋の野草や艶やかに色づいた草紅葉が目を引きつけていました。



☆ イベント報告 ☆

「九州自然歩道登山」12月1日(日)

お天気が心配でしたが、茶ヶ床での昼食まで晴れてくれました。石灰岩の奇岩の間を登る大平山と普段歩かない千仏谷や不動坂を合わせたコースはどても好評でした。秋の野草やススキも残り、紅葉も素敵でした。
参加者：一般24人、ボランティア6人、スタッフ1人



「ミニ門松作り」12月15日(日)

正月に歳神様をお迎えするためのミニ門松作り。年々、材料の入手が難しくなりましたが、何とか開催出来ました。参加者：一般26人、ボランティア4人、スタッフ1人。



紅葉・黄葉

11月26日 千仏鍾乳洞付近の紅葉が色鮮やかでした。



イベント情報

コウモリ観察会(牡鹿洞)

鍾乳洞の中で冬眠するコウモリの観察
開催日：2020年1月12日(日)
時間：13:00~15:30
定員：30名(小学生以上)
参加費：高校生以上500円
中学生以下300円

真冬の風穴巡りハイキング

冬の風穴を観察しながらハイキング
開催日：2020年1月26日(日)
時間：13:00~15:30
定員：20名

散策コース整備ボランティア

案内板の点検・整備などを行います。
開催日：2020年1月11日(土)
時間：9:00~12:00

往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

カルスト文化祭

平尾台をテーマにした絵画、写真、俳句、工作物など、一般募集した作品を展示中。
展示数：40点
開催日：11月1日(金)~1月26日(日)
場所：1F展示室&エレベーターホール



石のひっじ だより

〒803-0180福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

開館時間 9:00 ~ 17:00

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

冬越しの生き物 1月11日と13日に平尾山神社周辺の森で、ケヤキ・杉の樹皮下や朽木の中で越冬している虫を探してみました。数種類の成虫、幼虫、卵などを見つけました。



今月の一枚
初日の出

豊前海

南東の国東半島から上る太陽。

写真提供：ボランティア上村さん

☆ イベント報告 ☆

「鍾乳洞コウモリ観察会」1月12日(日)

暖冬の影響で冬眠中のコウモリの状態が心配でしたが、キクガシラコウモリ100頭以上とモモジロコウモリ2頭を観察しました。今回観察していない狭い支洞の中には200頭以上のキクガシラコウモリもいました。

参加者：一般11人、ボランティア3人、スタッフ2人



今年のウグイス(鶯)初鳴き日?

今年は暖冬で、平尾台の初雪は1月15日とかなり遅めでした。こんな年のウグイスの初鳴き(さえずり)はいつになるのか興味があるところです。

2004年から2019年にかけて、センタースタッフや一般からの情報を元にウグイス初鳴き日の記録を取っています。実際の鳴き初めは数日早いかもしれませんが?下のグラフは2月1日から3月10日までの記録を5日単位でまとめたものです。過去初鳴きの一番早い日は2月9日、遅いのは3月2日です。2月下旬から3月上旬の初鳴きが全体の66.7%となっています。ウグイスは春告鳥とも呼ばれ、その初鳴きは春の訪れを感じさせてくれます。



期間 さえずり「ホ・ホケキョ」は繁殖期の雄だけが鳴き、雌への求愛や縄張り宣言の意味合いがあります。ちなみに一番遅く「さえずり」を聞いた年は8月26日でした。これは雌に恵まれなかった雄がいつまでも鳴いているのだと考えられています。

イベント情報

コウモリ観察会(牡鹿洞)

鍾乳洞の中で冬眠するコウモリの観察
開催日：2020年2月16日(日)
時間：13:00~15:30
定員：30名(小学生以上)
参加費：高校生以上500円
中学生以下300円

散策コース整備ボランティア

案内板の点検・整備などを行います。
開催日：2020年2月1日(土)
時間：9:00~12:00

往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
〆切は開催日の10日前まで必着。

地域イベント情報

ふゆはなび 2月8日(土)

花火と音楽とレーザー光線による音と光のファンタジー。他にゴスペルショーや竹灯籠など盛りだくさん。
時間：17:00~
場所：平尾台自然の郷

鎮火祭 2月11日(火)

野焼きの安全を願い執り行われる神事。平尾台太鼓を奉納します。
時間：11:00~
場所：平尾山神社

野焼き 2月22日(土)

毎年早春に行われる恒例の野焼き。
時間：10:00~
場所：平尾台一帯
見学会：特別見学会(有料)などの詳しい内容は平尾台自然の郷(093-452-2715)へお問い合わせください。
野焼き実施日は、平尾台国定公園地域への立入は全面禁止です(自然の郷は除く)。また、天候不良などで野焼きが延期になる場合があります。



石のひっじ だより

冬越しの生き物

1月に続いて2月8日にも山神社周辺の森に出かけました。場所を変えて森の中にずんずん入り、ケヤキなどの樹皮下で冬越ししている虫を観察しました。



オオトビサシガメ

ヤニサシガメ(幼虫)

ゾウムシ仲間

クロウリハムシ

ヒメツノカメムシ

アトクリゴミムシ仲間

クチキムシ仲間

ヒゲナガヒメヒラタムシ

ヒナカマキリ(卵しょう)

ホコリタケ

ケヤキ樹皮

モンクテビルテントウ(外来種)

大久保の谷

2月1日、大久保の谷を久しぶりに訪れました。ランプロファイア岩脈に沿って発達した谷筋には、オオキツネノカミソリの新芽やヤマネコノメソウの花が観察できました。



オオキツネノカミソリ(芽)

大久保かえり水の流水

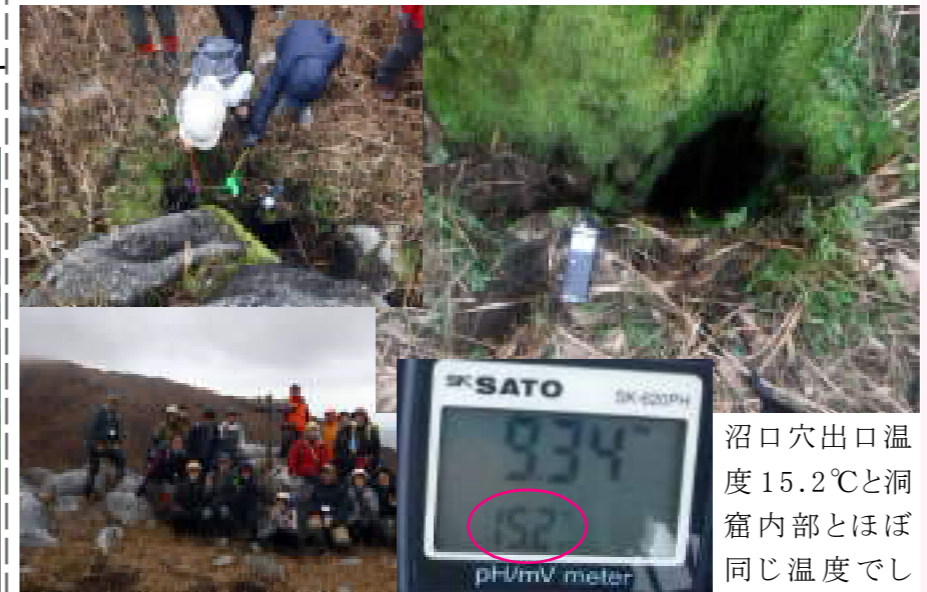
牡鹿ポノール穴壁面

☆ イベント報告 ☆

「真冬の風穴巡りハイキング」1月26日(日)

風穴について学習後外に出て、沼口穴、秋桜洞、名無し風穴などの風穴を巡り、それぞれの風穴から吹き上がる空気の温度を測定したり、風車で風量を観察しました。また、猪や兎の落し物(糞)も観察しました。

参加者：一般11人、ボランティア5人、スタッフ2人



沼口穴出口温度15.2°Cと洞窟内部とほぼ同じ温度でした。

「鍾乳洞コウモリ観察会」2月16日(日)

冬眠中のキクガシラコウモリ約200頭とモモジロコウモリ3頭を観察しました。生きたコウモリを目にすることが初めてという方が大半で、つぶさにコウモリの様子を観ていました。特に子供の目が輝いていました。

参加者：一般20人、ボランティア2人、スタッフ2人



モモジロコウモリ

キクガシラコウモリ

目白洞の冬眠コウモリ(1月25日)

洞窟探検の時に冬眠中のコウモリと出会いました。もふもふした姿が可愛い。



モモジロコウモリ

コキクガシラコウモリ

☆ イベント情報 ☆

● ガイド散歩

その時々自然との出会いを大切に、二時間程度の散歩をするミニ観察会です。

開催日：2020年3月1日(日)

時間：13:30～(2時間)

定員：先着10名(2名以上開催)

料金：300円

● 第20回平尾台クリーン大作戦

みんなの平尾台をみんなの手できれいにしよう。(平尾台グラウンドワーク)

開催日：2020年3月20日(金)

(予備日)3月21日(土)

時間：受付9:30～開会式10:00～
ゴミ拾い10:30～12:30

参加者にはぜんざいのおもてなしあり

当日参加もOK!

● 癒しのコケ観察会

コケに親しみ癒される観察会。

開催日：2020年3月28日(土)

時間：9:30～12:00

定員：20名

● 散策コース整備ボランティア☆

案内板の点検・整備などを行います。

開催日：2020年3月7日(土)

時間：9:00～12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。

※切は開催日の10日前まで必着。



2月5日

ウグイス初鳴き：2月16日

訂正：「石のひっじだより」No. 235「冬越しの生き物」ヒメカメノコハムシをイノコヅチカメノコハムシに訂正いたします。

石のひっじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

野焼き

2月22日が天候不良の為、24日に延期して実施されました。朝早くからの入山者がいたため、火入れが約1時間遅れるハプニングがありましたが、とても良く焼けました。



野焼き前



野焼き後

冬越しの生き物

1月と2月に続いて3月3日も山神社周辺の森に出かけ、スギやケヤキなどの樹皮下で冬越ししている虫を観察しました。



カメノコテントウ
(テントウムシ科)



オオキノコムシ仲間
(オオキノコムシ科)



ルリツヤヒメキマウリモ
ドキ (ゴミムシダマシ科)



ヒメスナゴミムシダ
マシ? (ゴミムシダ
マシ科)



ヒメオビオオキノコムシ
(オオキノコムシ科)

☆ イベント報告 ☆

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止として、2月28日(金)～3月20日(金)までの間、臨時休館になりました。その間のイベントやボランティア活動・研修も中止になりました。下記は中止になった主なイベントとボランティア活動。

- ガイド散歩 3月1日(日) - 中止
- 散策コース整備ボランティア☆ 3月7日(土) - 中止
- 第20回平尾台クリーン大作戦 3月20日(金) - 中止

きのこ

春のきのこであるツバキキンカクチャワンタケ、ベニヤマタケ、トガリアミガサタケも例年通り発生していました。森の中ではツチグリ、シイタケ、ハチノスタケ、アラゲキクラゲなども観察しました。



3月1日
ツバキキンカク
チャワンタケ



ツチグリ

3月1日



トガリアミガサタケ
3月1日



ベニヤマタケ

2月27日

☆ イベント情報 ☆

- 水晶山登山
水晶山への尾根道からの展望と地質の変化を楽しめます。
開催日：2020年4月12日(日)
時間：9:00～15:30
定員：30名(小学4年以上)
 - 早春の野草観察会
オキナグサやホタルカズラなどを観察します
開催日：2020年4月18日(土)
時間：9:30～15:00
定員：30名(小学生以上)
 - 桶ヶ辻急坂登山(中級)
芳ヶ谷から急坂を登り雄大な展望を味わう。
開催日：2020年4月26日(日)
時間：9:00～15:00
定員：30名(小学4年以上)
 - 散策コース整備ボランティア☆
案内板の点検・整備などを行います。
開催日：2020年4月11日(土)
時間：9:00～12:00
定員：無し(高校生以上)
- ※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※〆切は開催日の10日前まで必着。

新型コロナウイルス感染症の状況により、今後のイベント実施可否や臨時休館日は変更される場合があります。平尾台自然観察センターホームページや電話などでご確認下さい。

今月の一枚



3月3日

アオイスミレ

外出自粛規制により人が増えてしまった平尾台

4/7から外出自粛規制が政府から出されましたが、逆に平尾台は平日でも祝日のような賑わいとなってしまいました。

三密にならないだろうと考えた人達が集まってしまいました。

野焼き後の様々な花が咲く時期とも重なってしまい、我慢できなかった人たちも多かったようです。

うまく利用すれば自粛のストレス解消の場にもなるのですが、無マスク、仲間との密な会話、マスクを含むポイ捨て、それに加え数々の自然公園法違反等が、毎日発生する事態となってしまいました。

とうとうゴールデンウィーク中には大平山で消防ヘリ、消防車5,6台、救急車2台が出動するレスキュー活動が発生してしまいました。



平尾台上の各駐車場も、連日のように満車になりました。昭和の観光時代のような賑わいでした。

イベント報告

新型コロナウイルス拡散防止の為5月予定の、全てのイベントが中止となりました。応募して下さった方々や、楽しみにされていた方々にはご迷惑をお掛けしております。市政だよりは原稿の提出が早い為、イベントの中止が決定されてもそのまま掲載されてしまいます。平尾台自然観察センターのホームページで開催の可否をご確認下さい。

平尾台の自然



オキナグサ
観察センターの大株に育ったオキナグサ。センター休館の為、他の人から見られる事はありませんでした。



キジバト
観察センターの樺の木に巣をかけました。つがいと代わる代わる抱卵していましたが、ヒヨドリに見つかり、毎日のように攻撃を受けとうとう卵は食べられてしまいました。



オキナグサとホタルカズラ
観察センターのオキナグサも、フィールドのオキナグサも今年は元気がなかったという話があります。



チョウジガズミ
好石灰植物で平尾台でも数カ所にしか確認されていません。

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

5月20日より自然観察センター一部開館しました

ハイビジョンシアター・研修室の使用は出来ません

ご入館のお客様へ

新型コロナウイルス感染症対策のため入館時に以下のご協力をお願い致します。

- ・マスクの着用
 - ・入館票(氏名・住所・電話番号)の記入
(お預かりした個人情報は、平尾台自然観察センター利用者で、新型コロナウイルス感染症発症が確認された場合の連絡にのみ使用します。)
 - ・手指の消毒
 - ・検温
- 館内で混雑発生時、上記お願い事項の遵守が出来ない方、体調不調の方は、入館をお断り致します。館内では、ソーシャルディスタンスにお気を付けてください。

平尾台自然観察センター
福岡県 環境部 自然環境課

緑に染まって行く平尾台

2月の野焼きから約3カ月。

今年はこの数年の中でも、綺麗に焼けたようです。

綺麗に焼けた時には様々な植物が良く育ちます。

雨が少なかったせいか、冬が暖かだったせいか、種類によっては生育の悪い植物もあります。

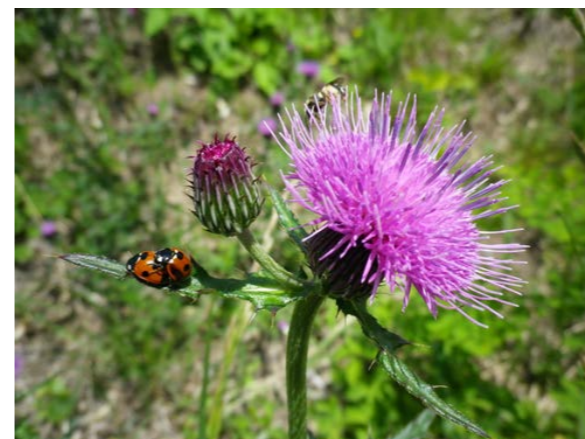


白と黒の水墨画のような風景だった平尾台も、緑に覆われました。
野焼きを行っていない天狗岩方面も緑になって来ています。

イベント報告

新型コロナウイルス拡散防止の為、イベントの再開の見通しは立っておりません。
応募して下さった方々や、楽しみにされていた方々にはご迷惑をお掛けしております。

平尾台の自然



ノアザミ(キク科)
シランに続き色の鮮やかなノアザミが咲いています。



オバボタル(ホタル科)
初夏によく飛んでいるのを見掛ける、昼行性のホタルです。一応光りますが、捕まえて暗くしても光っているのかわかりません。



カノコソウ(オミナエシ科)
草原を淡いピンク色のカノコソウが敷き詰められたように咲いています。



ヒメウラシマソウ(サトイモ科)
マムシグサと同じ仲間ですが、長く伸びた葉の下に隠れているので、上から見ているだけでは気づきません。



シラン(ラン科)
今年は暖冬のせいでしょうか？雨があまり降らなかったせいでしょうか？シラン谷やそのうしろのドリーネのシランの数が少なかったです。



ニホンアナグマ(イタチ科)
夜行性でも日中遭遇する事があります。冬眠をするそうですが、平尾台では冬でも活動しているのを見掛けます。

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

イベント報告

新型コロナウイルス拡散防止の為、イベント自粛しております。

平尾台の自然

梅雨の晴れ間にはノハナショウブ、ヤマトキソウ等の花を求めて広谷湿原を訪れる人々が多くなります。

6月19日より自然観察センター・開館しました

研修室のご利用は中止しております。

ご入館のお客様へ

新型コロナウイルス感染症対策のため入館時に以下のご協力をお願い致します。

・マスクの着用

・入館票(氏名・住所・電話番号)の記入

(お預かりした個人情報、平尾台自然観察センター利用者で、新型コロナウイルス感染症発症が確認された場合の連絡にのみ使用します。)

・手指の消毒

・検温

館内で混雑発生時、上記お願い事項の遵守が出来ない方、体調不調の方は、入館をお断り致します。館内では、ソーシャルディスタンスにお気を付けください。

平尾台自然観察センター
福岡県 環境部 自然環境課

初夏の平尾台

梅雨に入ると標高が高い平尾台は霧が発生する日が多くなります。台上で霧の中で1日中過ごし、帰宅時に吹上峠を少し下ると霧が晴れていると言う事がよくあります。霧が出ると運が良ければ鹿、狐と言った夜行性の生物に出会う事が出来ず、ただ霧の中での撮影は難しく記録に残す事が出来ません。



新型コロナウイルス感染症対策により、4月から自粛していた草刈ボランティアを、6月23日より今年度初めて開始しました。暑い日差しの中、ニイニイゼミの鳴き声が聞こえていました。



部分日食(6月21日)
16時~18時の間、部分日食を観察する事が出来ました。写真は日食の最大に近い欠けの時間帯。



ヤマツツジ(ツツジ科)
嫌石灰植物のヤマツツジが、中峠から北西に咲きます。周辺の地質は貫入岩や花崗岩です。



ノハナショウブ(アヤメ科)
広谷湿原や周辺の湿った場所に咲いています。時期には開花の問い合わせの多い花です。今年は6月中旬から開花しているものが多くなりました。



ヒメゴマダラオトシブミ(オトシブミ科)
大きさ6~7mm、オトシブミの仲間は葉を器用に折りたたみ、揺籃(ようらん・ゆりかご)を作る。



カキラン(ラン科)
花は小さいですが、草原に黄色と鮮やかなピンクが目立ちます。道沿いにも咲いていたりするので、平尾台に咲くランの仲間では見つけやすい。



モウセンゴケ(モウセンゴケ科)
広谷湿原では普通に見る事が出来ませんが見落とされがちです。食虫植物の仲間、広谷湿原には他にも数種食虫植物が咲きます。

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)



梅雨の平尾台

近年はしとしとした梅雨ではなく、警報級の豪雨が頻繁に発生するような天候になりました。

そのような中でも植物達はどんどんと成長を続けています。

新型コロナ感染症対策でイベントもなく、ボランティア活動も自粛となっていましたので、やっとフィールドに出た時には、前回は道があったのに、すでに大人の胸まで草が伸びていたりして、藪こぎをしないと行けない場所が増えました。

雨の草原を車の中から見ますと、目に付きやすい鮮やかなオレンジのコオニユリ、ヒオウギ、ヤブカンゾウが目立ちます、ノヒメユリはようやく花が開き始めました。(7/24)



ノヒメユリ



ミシマサイコ

見晴台から茶ヶ床園地、千仏鍾乳洞方面茂みが深くなっています。写真を撮ろうと足を踏み入ると、



コオニユリ



カワラナデシコ

広谷から周防台を望む。
7月後半、連絡道路沿いにてコオニユリ、カワラナデシコの花を観察しながら散策する事が出来ます。



ボランティア・イベント

散策コースボランティア 7月11日



センター前駐車場のツツジの刈りこみを行いました。駐車スペース数台分、確保する事が出来ました。茂みの中には、結構な数のポイ捨てがありました。

草刈ボランティア 7月15日



7月15日に農道の草刈ボランティアが行われました。雨の日が多いので、中止になった日も多く、予定通りに中々草を刈る事が出来ません。草刈をする時には曇っていて、風があるほうが涼しくて良いです。



ヒオウギ 7月22日

草を刈った後の農道では、ヒオウギやヒゴタイを見る事が出来ました。

野草調査 7月22日



コロナ自粛で行われていなかった野草調査を行いました。マスクをしての移動は中々苦しいものです。2m以上の距離をとれるなら、マスクを外すようにとの事ですが、フィールドでは密になり過ぎの団体も見受けられます、特に若者が油断し過ぎのようです。調査も暑さ対策の為に午前中のみ活動となりました。短い時間でしたが約70種類の花の開花を確認しました。中には珍しい花も含まれていました。



キキョウ



ヨロイグサ



ウバユリ



ハグロソウ



キヌガサタケ



ヤマジノホトトギス



ムカゴソウ



ヒヨドリバナ



アサカミキリ

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)



猛暑の平尾台

今までクーラーは気温より2度低めに、と言われたり、なるべく使用しないように言われていましたが、今年の夏はニュースでエアコンの使用を薦めているのを見て、世の中変わったなあと思ってしまう。

森林と違い草原の平尾台は日陰がなくとても暑いです。

朝早く平尾台に来られて、午前中に帰られる方が多く見られました。

夜間は若干麓より涼しかったようです。

天気の良い日が続いたので、夜間に星空を見に来られた方が多く、SNS上にて平尾台からの星空写真を複数見る事が出来ました。



ノヒメユリ



スズサイコ



猛暑でしたが夏にしか見る事の出来ない花も多く、カメラを持って植物を探している方々を多く見かけました、お目当ての花に巡り合えたでしょうか？



ツクツクボウシ



ナンバンギセル

茶ヶ床園地から竜ヶ鼻を望む。
8月後半になると、朝に霧が発生する日が多くなりました。
運がよければ、雲海を見る事も出来たようです。

ボランティア・イベント

野草調査 8月19日



暑い中第2回目の野草調査を行いました。
ボランティアの方々は長袖、長ズボン、帽子にサングラス、マスクと、誰が誰だかわからない重装備になりました。
今の時期は緑の草原に、赤青黄色の花が揺れています。
晴れが続いていましたので、日当たりの良い所のヒナノキンチャクはしおれていました。
残念な事に、7月の調査の時に茶ヶ床農道に咲いていた大きなヒゴタイは盗掘されていました。



ヒヨドリジョウゴ



ヒナノキンチャク



キセツタ



ナンバンハコベ



ヒメカメノコテントウ



アライグマ (アライグマ科)

アライグマは北アメリカ原産で、ペットなどが逃げだし繁殖して、日本全国で見られるようになりました。
何年も前から、平尾台でのアライグマ目撃情報が入って来ていましたが、写真等ははっきりしたものはありませんでした、しかし今年に入ってから、住宅に侵入した動画が撮影されたり、猫が襲われたりと、被害も発生しました。
証言や写真から、平尾台では3、4匹以上が生息していると思われる。

今いるアライグマは捨てられた訳ではなく、野生化して何世代目かの純粋な野生動物です。
夜行性で人目に付く事はないと思いますが、もし見掛けても近寄ったり手をだしたりしないようにして下さい。



9月のイベント情報

★初秋の野草観察会

開催日：2020年9月6日(日)
時間：9:00~12:00
定員：10名

★貫山展望登山

開催日：2020年9月20日(日)
時間：8:30~15:30
定員：10名

★散策コース整備ボランティア

開催日：2020年9月12日(土)
時間：9:00~12:00

★草刈ボランティア

開催日：2020年9月16日(水)、
24日(木)、30日(水)
時間：9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)



ススキの揺れる平尾台

今年は台風の影響が少なく、2m以上に成長したオオブタクサが林のように繁っていました。オオブタクサが生育し過ぎると、ススキや他の植物の成長に影響を与えます。

かぜ台風だった10号が通り過ぎた後に、各所のオオブタクサは倒れて枯れました。風の勢いは強く、平尾台麓のホテルの看板の支柱が折れたり、鍾乳洞の案内看板などが吹き飛んだりしました。

ススキは大体10月初旬ごろから見頃と言われていますが、台風が通過した後、穂を一斉に開き、例年より早く見頃になったように思えます。

今年は野焼きが、この数年の中で一番良い具合に焼けており、その影響もあるものと思われま



9月21日

茶ヶ床付近の夕暮れ前のススキ。
ススキの場合、見頃という言葉は非常に難しく、枯れても夕日で金色に光って美しいので11月頃でも見頃とも言えます。

これから少し遅れて、セイタカアワダチソウが開花をはじめます。ススキの間から黄色い花が見え隠れしますので、ススキだけを楽しむのなら、今がチャンスだと思います。



オオブタクサ

台風10号がやって来る前のオオブタクサ。
オオブタクサ(キク科)は外来種で3m位にも成長する上、群落を作ります。大きくなると草刈り機でも刈るのが困難な上、花粉がアレルギー源でもある厄介な植物です。しかし大きくなり過ぎるがゆえに強風に弱いです。

ボランティア・イベント



貫山・山頂、密を避けて記念撮影

■貫山展望登山(9/20)

野草観察会が雨で中止になり、今回の登山が今年度初めてのイベントとなりました。コロナ対策で通常30名の募集人数を、10名と減らしての開催でした。気候も良く、涼しい中ススキを觀賞しながら歩く事が出来ました。連休2日目とあって、大勢のハイキングの方々とすれ違いました。大分方面は曇っていたので由布岳を見る事は出来ませんでした。

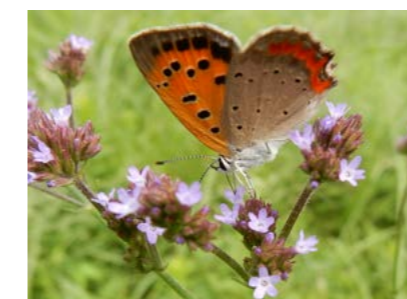


ハチに注意！！



ハチが活発になる季節です。花や木に餌を求めてやって来たり、巣作りをしています。むやみに草むらに分け入ったり、ハチを見掛けても追い払ったりして、刺激を与えないようにしましょう。

平尾台の自然



アレチハナガサの蜜を吸うベニシジミ(シジミチョウ科)。

カルスト文化祭 作品募集

展示期間：
2020/11/1~2021/1/31
平尾台や自然を題材とした絵や俳句、工作など一般募集します！皆様も参加されてみませんか？10/21まで募集します。
*作品はご持参、お持ち帰りをお願いしております。

10月のイベント情報

★青龍窟と広谷台を巡るハイキング

開催日：2020年10月11日(日)
時間：9:30~15:00
定員：20名

★晩秋の野草観察会

開催日：2020年10月25日(日)
時間：9:30~15:00
定員：20名

★散策コース整備ボランティア

開催日：2020年10月10日(土)
時間：9:00~15:00

★草刈ボランティア

開催日：2020年10月2日(金)、7日(水)
13日(火)、16日(金)、22日(木)
27日(火)、29日(木)
時間：9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

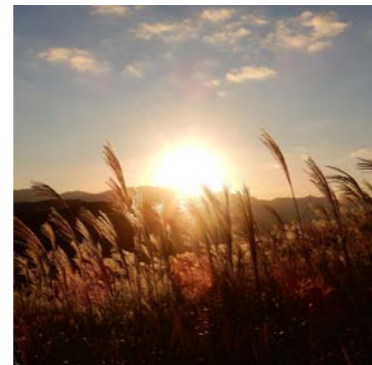


ウリボウ
(イノシシ)

コロナ禍の平尾台

今年は新聞、TVで平尾台が取り上げられる事が多く、天気の良い日は、土日祝だけでなく、平日も茶ヶ床園地は午前の早いうちに満車になります。休日には満車を通り越して、迷惑駐車に変わってしまいます。GoToキャンペーンも関係しているのか他県ナンバーの車や、荷物満載のバイクなど良く見掛けます。

岩山の北側には綺麗なススキ路があります。



今年は晴れの日が多く、夕日で輝くススキを觀賞出来る機会が多いです。しかし雨があまり降らないと言うのも困ります。



ヤマラッキョウ
(キク科)



ヤマジノギク(キク科)



リンドウ(リンドウ科)



センブリ(リンドウ科)



ムラサキセンブリ
(リンドウ科)



■山火事

20日の午後、防火帯の火入れ作業中に延焼し、桶ヶ辻～天狗岩約20ヘクタールを焼き、17時間後に鎮火しました。環境に影響がないかと聞かれますが、もともと野焼きされていた所で、まだ植生も草原性であり来年は植物の生育も良く、元気なオキナグサなどを見る事が出来ると思います。

ボランティア・イベント



鬼の唐手岩(唐戸岩)

■青龍窟と広谷台を巡るハイキング(10/11)
平尾の森を抜けヤクシソウ、ヒメヒゴタイを觀賞しながら中峠～広谷湿原～滝不動～広谷台へ。少し曇っており、由布岳を見る事は出来ませんでした。青龍窟の中に入った事のない方も多く、ボランティアの話に興味津々の様子でした。帰りに畑の中で餌を探している、ウリボウを見つけました。



ラクダ山

■草刈ボランティア(10/16)
光水登り口からラクダ山手前と、光水岩溝方面を草刈。光水から山を登り切った部分までは、そんなに草は繁っていませんでしたが、そこからラクダ山の鞍部までは2m以上に成長したススキに道が阻まれていました。低山とは言え、草刈り機を持って登っての作業は大変です。



岩山



ヒメヒゴタイ(キク科)



ハバヤマボクチ(キク科)



ウメバチソウ
(ニシキギ科)

■晩秋の野草観察会(10/25)
とても天気の良い中での開催となりました。花もウメバチソウ、リンドウ、センブリ、ヤマラッキョウ、ヒメヒゴタイ、ヤクシソウ、ハバヤマボクチ等秋の花を觀賞する事が出来ました。冬の訪れを知らせるシマカンギクも開花していました。帰りには由布岳を見る事が出来ました。

ブルームーン



10月31日(土)
1ヶ月の間に2回、満月になった時、2回目の満月をブルームーンと言うそうです。別に青い訳ではありません。2020年で最も地球から遠い満月で、マイクロムーンとも呼ばれる。

11月のイベント情報

★七ツ森巨木觀賞登山(中級)

開催日: 2020年11月8日(日)
時間: 9:00~16:00
定員: 20名

★光水岩溝とラクダ山ハイキング

開催日: 2020年11月22日(日)
時間: 13:30~16:00
定員: 20名

★散策コース整備ボランティア

開催日: 2020年11月14日(土)
時間: 9:00~12:00

★草刈ボランティア

開催日: 2020年11月6日(金)、10日(火)
18日(水)
時間: 9:00~12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。

※切は開催日の10日前まで必着。

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

Tel. 093-453-3737 Fax. 093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

Mail hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

〈開館時間〉9:00 ~ 17:00 〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

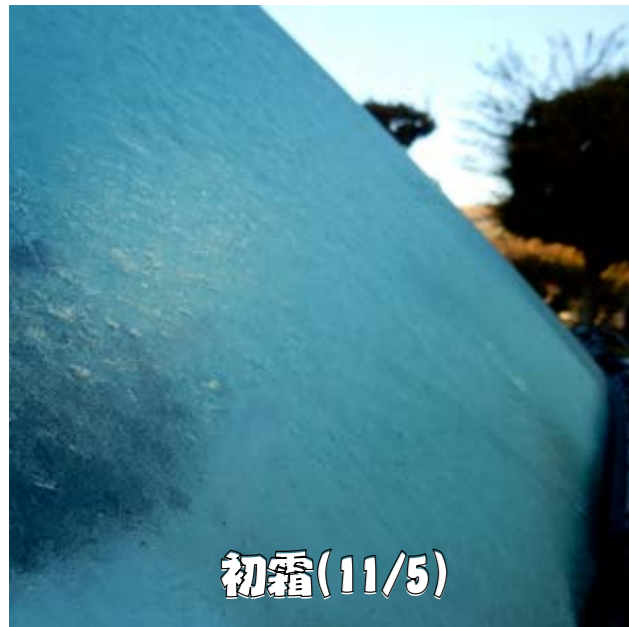


ジョウビタキ

冬支度

11月5日に初霜が降りました。

木々や草むらを覆っていたクズの葉が一気に枯れ、萩やカヤが緑色から茶、赤色と草原は枯れ色に変わって行きます。森も紅葉をはじめイチョウの木から銀杏が落ち始めます。タヌキが銀杏を食べて、そのまま糞に種が交じっているのを見掛けます。コウモリは来年の4月頃まで洞窟で眠りにつきます。



初霜(11/5)



平尾台の紅葉(11/18)

平尾台に冬を告げる花

■シマカンギク(キク科)

シマカンギクやツワブキは、平尾台で四季の最後の花と言われ、これ以降は新しい花は咲かないと言われていきます。(気の早いスミレやホトケノザが咲いたりします)

シマカンギクは、平尾台でも個体差のあるものや雑種が見受けられ、別の種類かと思う事があります。園芸ギクの原種のひとつである事がうなづけます。シマカンギクとイエギクの雑種「サンインギク」の可能性もあります。



ボランティア・イベント



スタジイの森

■七ツ森巨木観賞登山(11/8)

平尾台の南側ラクダ山(485.4m)～七ツ森(442.2m)～塔ヶ峯(396.1m)の登山を行いました。急なアップダウンが多くあり、転倒する方がいるのでは？とハラハラしましたが、皆様健脚で何事も起こりませんでした。七ツ森はスタジイの巨木が点在しており不思議な場所でした。七ツ森に伝わる山岳信仰と麓の行事についての説明を聞く事が出来ました。



ラクダ山



表皮だけになってしまったスタジイ



キッコウハグマ(キク科)

■散策コース整備ボランティア(11/14)



ボランティア6名とセンター前駐車場の木の剪定、除去を行いました。木に埋もれていた区画がすっきりして、駐車できるようになりました。



冬眠中の
キクガシラコウモリ

12月のイベント情報

★九州自然歩道登山(カルスト台地)

開催日: 2020年12月6日(日)

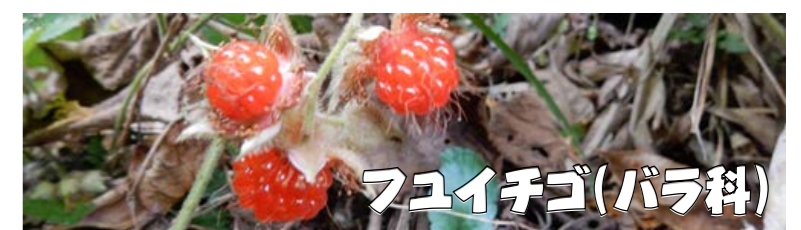
時間: 9:30~15:30

定員: 20名

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。

※切は開催日の10日前まで必着。



フイチゴ(バラ科)

平尾台の自然